

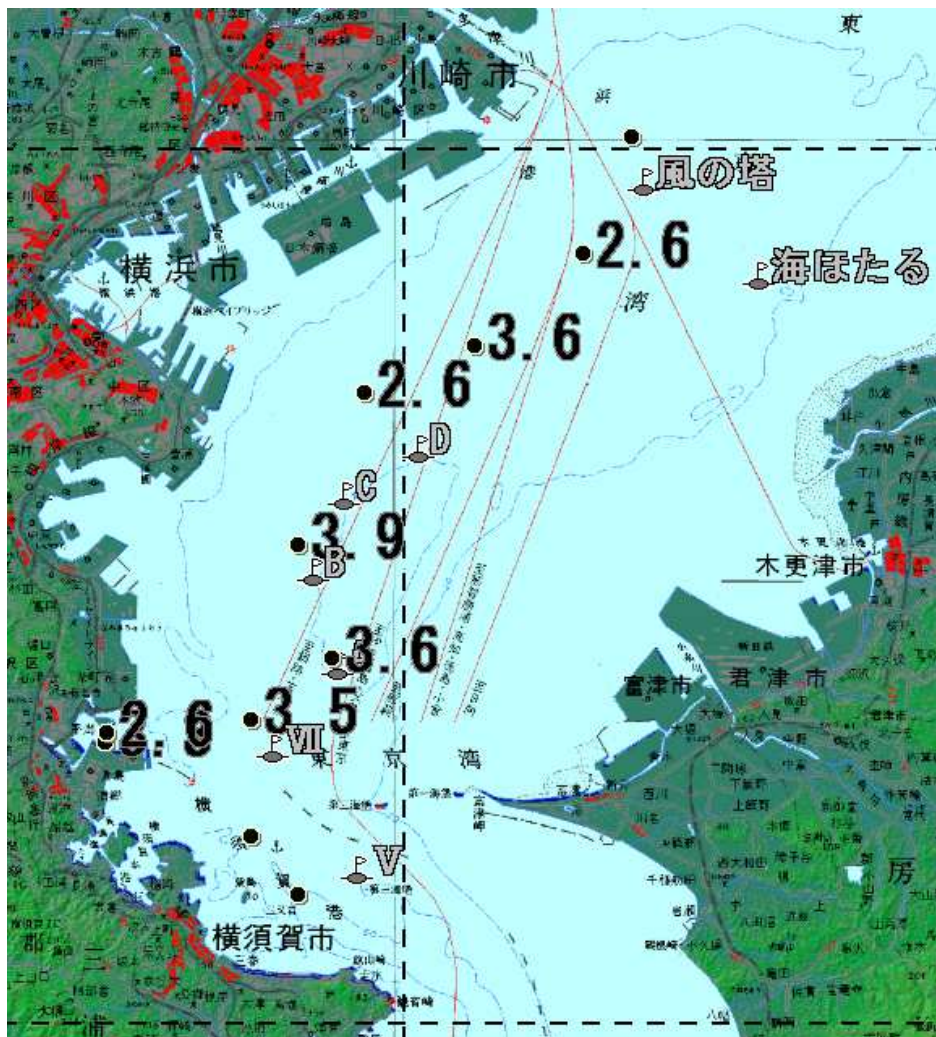
南部海域では溶存酸素量がやや改善しました。

東京湾溶存酸素情報

神奈川県水産技術センター
2009/07/15

神奈川県あなご漁業者協議会が横浜市漁協金沢支所の
木川丸により東京湾調査を実施しました。

- 水温は、表層で 23~24℃台、底層では 14℃台です。
- 外洋からの高塩分水は中の瀬の北まで波及しています。
- 貧酸素水塊 (≦2.5ml/l) は中の瀬の北の中層で見られます。
(中層貧酸素水塊です)。
- 八景島脇のアナゴの活け場でも、特に柴側で溶存酸素量が少なめです。



底層の溶存酸素量 (ml/l)

発行 神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313

上下の水温差や中層貧酸素水塊があります。
引き続き、漁獲物の取り扱いにご注意ください。